

公務員と偽った 悪質商法

最近、公務員と偽っての訪問販売に関するトラブルが増えています。

「水道局です、水道水を調べます」などと検査をしたかのように見せかけて、高額な浄水器を販売するものや、消防署です、火災報知機の設置が義務づけられています、違反になりますよ、などと高圧で高額な機器を販売するなどの手口が見られます。

この種の契約



●伏見警察署 (0110)



や購入については、必ず誰かに相談しましょう。もし契約や購入をしてしまったら、不要な場合は、クーリングオフ制度を利用することが出来ます。業者の名刺や契約書類等は確実に保管しましょう。

悪質商法に関する相談は、京都府警察本部「悪質商法110番」(0451・9449)をご利用ください。(利用時間)平日午前9時～午後5時45分

400ml献血基準	
年齢	18～69歳
体重	男女とも50kg以上
年間献血回数	男性3回以内 女性2回以内
年間総献血量	男性1,200ml以内 女性800ml以内

*65歳以上の方は、60～64歳の間に1回以上献血経験がある方に限ります。

*献血手帳又は本人確認の出来るものをお持ちください。献血する必要がある方は、献血用血液は3週間程度しか保存できません。

安心・安全・健やかひろば



献血にご協力を!



DO YOU KYOTO? エコクイズ

Q 食料の重さと輸送距離を掛け合わせたものを「フード・マイル」といいます。この値が大きいくほど、より多くの食料がより遠くから運ばれ、結果的により多くのCO₂を出していると考えられます。多くの食料をほかの国よりも長距離輸送している日本のフード・マイルは、年間(2001年)約9千億(t・km)といわれ、飛び抜けて大きくなっています。

それでは、日本のフード・マイルは、アメリカの何倍でしょうか?

- ①2倍 ②3倍 ③4倍 ④5倍

正解者の中から抽選で3名様にエコバックを贈呈。はがき又は用紙にて答えと住所・氏名・年齢・紙面の感想を必ずご記入のうえ、0611・4716又は0612-8511(住所不要)伏見区役所「きらり伏見」係まで。締切りは6月1日(消印有効)。正解は次号掲載。当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

先月号の回答 ④

乗用車が1人を1km運ぶのに排出するCO₂の量は、電車を利用したときの約9倍になります。自転車や徒歩で移動すると、より温暖化防止になります。

骨髄バンクへの登録は?

各献血ルームでできます。(予約不要)

- 伏見大手筋 (0120・731・350)
- 京都駅前 (0120・569・356)
- 四条 (0120・640・388)

●市保健医療課 (0222・3424)、区役所健康づくり推進課 (0611・1161)

赤十字の活動資金にご協力をお願いします

5月は赤十字運動月間です。日本赤十字社は、災害時の医療救護活動や救済物資の搬送、医療・血液事業の推進、ボランティアの育成強化など、人道的な諸事業に国内外を問わず幅広く活動しています。これらの活動を支えるためにも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

●各学区赤十字奉仕団又はまちづくり推進課(伏見0611・1144、0612・3203、0611・6135)



献血は、皆さんの善意によって成り立っています。医療の未来を支えるためにも、ぜひ献血にご協力ください。

今後の献血実施予定

【日時】

6月10日(水)

午後1時半～4時半

【会場】砂川小学校

*平成20年度は、区内29会場で90人の方に献血にご協力いただきました。ありがとうございました。

●区役所健康づくり推進課 (0611・1161)

命を救う、力を合わせよう。

元は、清涼庵(深草大龜谷五郎太町)の南側にあった禅院でした。清涼庵は、家康の側室お亀の方と、家康の第九子である五郎太丸(後の尾張)の地に移しました。

宝暦十一年(1761)年には、大興和尚が滞在し、住職と共に清涼庵を訪れ、座敷で茶を飲みながら観梅したことを、『城山観梅記』に記しています。やがて無住職となり荒れていったのですが、昭和11年に住職が赴任した後、昭和62年に現在のように再建されました。

境内には、明治12年に廃寺となった開元寺(旧江戸町、今の桃山町泰長老)の子安地蔵も安置されています。

数字でみる伏見区

【平成21年4月1日現在の推計】

人口 283,293人
(男 135,802人 女 147,491人)

世帯数 122,596世帯

【平成21年3月中の動き】

人の動き(住民基本台帳異動数)

出生 199人 死亡 191人
転入 2,249人 転出 2,379人

火災 6件(前年同月差 ±0件)
救急出動 1,141件(前年同月差 -16件)
交通事故(速報値集計数)
発生 136件 死者 1人 負傷者 159人

窓口業務時間延長

第1・3木曜日は、伏見区役所、深草・醍醐支所の一部窓口業務を午後7時まで延長します。

延長日 5/21(木)
6/4(木)
6/18(木)

ご利用ください! 市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール 午前8時～午後9時(年中無休)

みなここ 661-3755 FAX 661-5855

電子メール (以下のホームページから送信できます)

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/soga/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.lg.jp/koho/m/cc/>



藩初代藩主である徳川義直が住む山荘でしたが、二人が駿府へ赴いた後、八幡正保寺が買い受け、南側に禅院を建てました。この禅院を正徳三(1713)年に、今の聖恩寺の地に移しました。

宝暦十一年(1761)年には、大興和尚が滞在し、住職と共に清涼庵を訪れ、座敷で茶を飲みながら観梅したことを、『城山観梅記』に記しています。やがて無住職となり荒れていったのですが、昭和11年に住職が赴任した後、昭和62年に現在のように再建されました。

境内には、明治12年に廃寺となった開元寺(旧江戸町、今の桃山町泰長老)の子安地蔵も安置されています。

603・1283へ。

「ふしみ昔紀行」は、伏見区老人クラブ連合会のご協力により掲載しています。老人クラブでは、コーラスなどのサークル活動やゲートボール大会、囲碁大会などを実施しています。クラブには概ね60歳から加入できますので、多くの方のご参加をお待ちしています。詳しくは同事務局(0603・1283)へ。

*一部「伏見桃山の文化史」(加藤次郎著)から引用しています。



ふしみ昔紀行

▶66◀